

関西 学友会



2008

ロータリー米山奨学生学友会(関西)



Rotary Yoneyama Scholarship Alumni Association

24

ロータリー米山奨学生学友会(関西)は関西地区に居住する  
米山奨学生OB及び現役奨学生の学友会です。

● 目次 ●

2—学友会の役割	林 小微
3—学友会報発刊によせて	近藤 雅臣
4—ガバナーメッセージ	新谷 秀一
5—5・7のリズム	岡田 義昭
6—米山梅吉翁のお話	笠原 隆之助
6—勉強できるという事	磯田 郁子
7—自分のエコ体験	殷 娟
8—ドイツの環境問題についての取り組み	水本 光斗実
9—中国国有企業民営化に関する研究-株式所有構造の変化を中心に	王 芳
10—米山奨学生としての1年を振り返って	李 霄
10—米山奨学会への感謝の気持ち	サラスワティー
11—2007年度懇親会旅行レポート	林 小微
12—2007年度懇親会旅行	李 落落

13—社会奉仕活動のご紹介及びボランティアの呼びかけ

14—2007～2008年度活動写真

15—2007～2008年度米山奨学生学友会(関西)役員リスト

16—2007～2008年度会計収支決算報告書

16—2008～2009年度会計予算(案)

17—2007～2008年度会員リスト

18—相談コーナー

18—学友消息

19—会報広告依頼

19—編集後記

20—LINK集

## 学友会の役割

会長

林 小微

(元世話クラブ:和歌山東RC)



今年度も会報を無事に発行することができたことは、会長として誠に喜ばしいことであり、ご支援、ご協力いただいた学友、ロータリアンならびに関係者の皆様方に対しまして改めて厚く御礼申し上げます。

中国語で『光陰似箭』。すなわち光のように時間が経つのは早いもので、2月の会報発行、7月の総会、秋の懇親会と、大きい行事をこなしていくと一年はすぐ経ちます。私のような非力な会長を支えてくださる学友ならびに財団法人ロータリー米山記念奨学会、地区ガバナーを始め、米山奨学委員会のロータリアンの方々に改めて心から感謝いたします。

当学友会の目的は現役、OBの奨学生間の、またお世話いただいたロータリアンとの交流を通じて学友相互の親睦ならびに互助を促進すると共に、互いの理解を深めることにより国際親善・世界平和に寄与することです。しかしながら学友会の役員を務めていただく方、様々な行事に参加される方は少なく、いつも同じ顔ぶれであるのが現状です。現在、学友OBが184名、現役奨学生が40名ほどいます。帰国や就職等で大阪から他府県へ移動される方もいらっしゃいますが、ここ数年は約220~250名の元奨学生が当学友会に所属しています。しかしながら学友会行事への参加者は30名に満たないのが現状であります。

米山奨学金は他の奨学金とは違い、成績優秀だけが受給条件ではなく、社会奉仕の精神をロータリークラブから受け継ぐことができる方が条件であります。にもかかわらず受給終了後、音信不通となる奨学生が少なからずいることが現実であり、会長として日ごろから悲しく思っていることであります。

ここ数年、インターネットの普及により世界中どこにいても連絡をとるのは簡単になりました。Eメールやメッセージを活用すれば簡単にコミュニケーションが取れます。受給終了後、せめ

て年賀状だけでも、できれば季節ごとに現況をカウンセラーやクラブに報告していただければと思います。

一方、私も受給終了後もカウンセラーに面倒をかけるのを遠慮していたことがありました。できればカウンセラーの方からも、現況の問い合わせメールなどで連絡を取り合っていただければ、お互いの距離がより近くなると思います。

もし、音信不通になっている元奨学生がいれば当学友会にご連絡ください。学友会が持っている情報網を通じて集めた情報を提供いたします。そういったことにも学友会を利用していただくことも学友会の役割であると考えています。

私たち学友は、日本で頂いたご縁を大切に、もっともっと交流を深めて国際親善・世界平和に少しでも貢献したいと望んでいます。これからも学友会に対してご支援、ご協力を賜りますよう、よろしくお願いいたします。

◆元米山奨学生及び現役奨学生数



2660地区奨学生	112名
2660地区以外の元奨学生	72名
現役奨学生	41名
合計	225名

<2008年3月現在>

(財)ロータリー米山記念奨学会常務理事  
 選考委員会副委員長、パストガバナー  
**近藤 雅臣**  
 (千里RC)



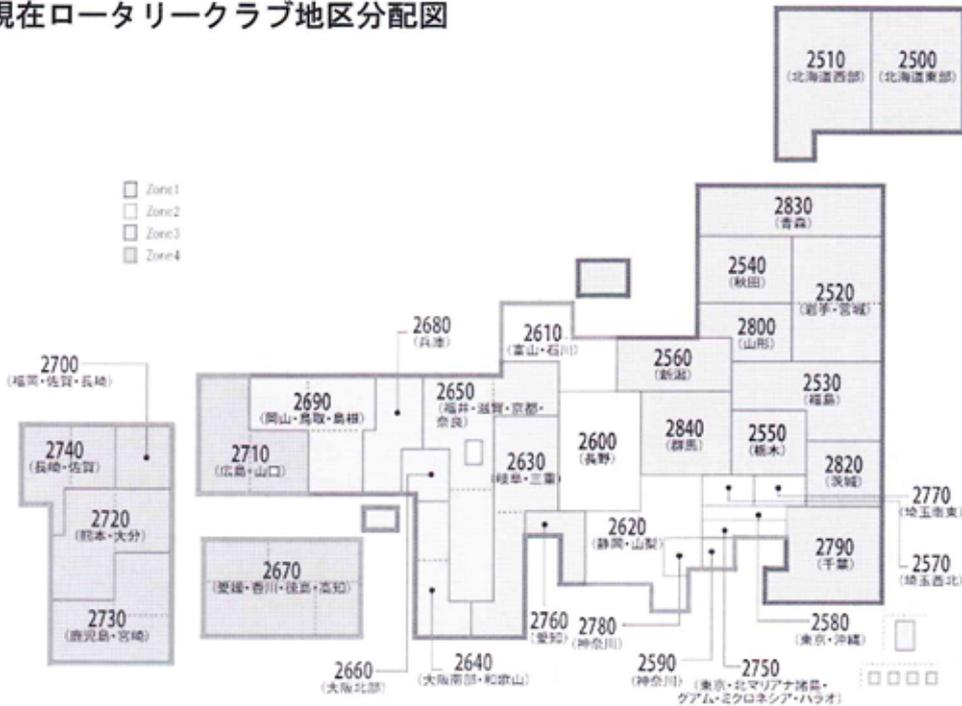
学友会設立22周年を迎え、学友会報24号が発刊されます。多くの学友生の皆様が学友会活動をはじめ活発な社会活動を展開しておられることを見聞きし、心強く、また、嬉しく感じております。

米山記念奨学会も昨年役員の改選があり板橋元理事が財団理事長に就任され、また、機構改革により選考委員会が独立委員会として新しく設置されました。奨学生に関係ある部門としては既存の学務・学友委員会がありますが、各地区の選考委員会のご協力を得て、選考に関する基本的問題或いは選考結果の最終承認などについて討議、決定する機関とされています。現地採用など新しい試みが進行していますが、これに関しても種々検討を加えています。財団としては時代の流れ、ロータリアンの皆さんからのご意見、ご要望などに即応して機構、制度或いは

運用の改革を実行して行かねばなりません。奨学生の皆さんをいかにして勉学に勤しんで頂けるようにするか、その環境づくりをいかにすべきかなど理事、評議員の皆さんは熱心に考えて頂いており、その熱意は大変有難いのですが、問題によっては賛否両論白熱した論議となり結論を得ることが困難な場合もあります。それ程に奨学生のことを真剣に考えてくれているロータリアンが多くいることを是非認識して頂きたいと思います。学友会の皆さんもご要望があれば是非地区委員会を通じて提出して頂きたいと思っています。

今年も新しい奨学生が採用になります。学友会の皆さんは米山奨学会の趣意を充分心得て頂いていますが、どうか新しい奨学生にもわれわれロータリアンの心を充分に理解して頂けるようご協力願います。

◆現在ロータリークラブ地区分配図





2007～2008年度第2660地区 ガバナー

新谷 秀一

(池田くれはRC)

半世紀前に始まった米山記念奨学会活動は、今や世界109カ国、14,000名以上の留学生に米山奨学金を支給し続けた大事業になりました。米山奨学事業も当初は「困窮した留学生の生活支援」から、今日では「明日を築く優秀な留学生を支援育成」するに変わろうとしています。また新たに現地採用奨学金制度も導入され、当地区でも今年度第1号の現地採用奨学生を受け入れています。勿論、期待される奨学生像には変わりはなく、明日の世界平和と豊かさに貢献できる若者であります。

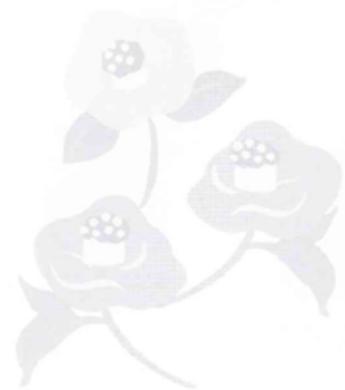
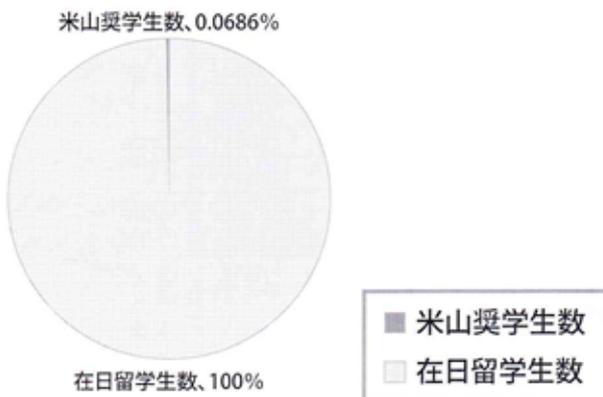
1971年にカウンセラー制度が導入され、奨学生とそのカウンセラーによる交流によって、米山奨学事業の歴史が生まれ、2001年には日本政府より留学生交流功労団体として表彰されました。奨学期間を終えた米山奨学生が現役奨学生を含めて学友同士のつながりを維持し、またロータリーとの交流を継続するために米山奨学学友会が組織されました。奨学生も既に1万4千人を超え素晴らしい学友が国際交流・親善および平和の創造と維持に貢献しています。学友会活動を通じて学友同士のネットワークを広げ、ロータリー・クラブあるいはロータリー組織と連携した活動にも参加できます。日本に滞在している学友は3,395名(2006年7月現在)になり、日本国内には26団体(30ロータリー地区)、海外には

韓国と台湾に2団体、計28団体が活動しています。

そして、今後より一層の活躍のため学友達の新しい情報の整備とその人たちのネットワークの作成、充実が急がれています。インターネットを通じた学友活動、各学友会ではメーリングリストの作成、学友間のメール交換、ホームページで学友活動の紹介、ロータリアン、ガバナー事務所との連絡や情報交換等望まれています。学友活動は地区と連携した親睦・交流活動が主体と考えられますが、学友が自分たちの力を生かして、地域社会に貢献することも期待されています。巣立った皆さんが進学し、就職し、家庭を持ち、元気で活躍していることを多くのロータリアンに知ってもらうことも大事なことと思います。また、今年度より海外で活躍する米山学友の里帰り「米山学友ホームカミング制度」も設立されました。この制度は世話クラブの推薦に基づき海外で活躍する米山学友を日本に里帰りさせることにより、広く多くのロータリアンにその成果と奨学生支援の醍醐味と意義を伝えるものです。このような制度があることもお忘れなきようお願いします。

最後になりましたが、学友会会員同士はもとより、ロータリアンともしっかりとしたネットワークを確立し、学友であることに誇りを持って活躍くださることを願っています。

◆米山奨学生数及び在日留学生数比較



## 5・7のリズム

2007～2008年度第2660地区 米山奨学委員会委員長

岡田 義昭

(大阪淀川RC)



皆さん、いかがお過ごしでしょうか？まだ奨学生として勉強しておられる方、終了して学友となり日本で勉学に、あるいは仕事に励んでおられる方々、日本の風俗・習慣に慣れましたでしょうか？

昨年の会報では原稿書きが年末でしたので、出版が1月だろうと想像して「年末・年始」の行事について述べさせて頂きました。今回は日本の和歌、俳句、俚諺（ことわざ）などについて触れて見たいと思います。

ご承知のように、和歌は語数5，7，5，7，7の短い歌で、俳句は5，7，5です。

例えば万葉集にある宗徳院の「瀬をはやみ 岩にせかるる 滝川の 割れても末に あわむとぞ思う」、別れ別れになっても、いつか大河や海で会える、という意味でしょうか。

日本人なら誰でも知っている有名な俳句、「古池や かわずとびこむ 水の音」も5，7，5です。俳句には季節を表す言葉が入りますが、おなじ5，7，5に川柳（せんりゅう）があります。交通安全の標語を道路の看板に良く見かけますね。そこにも5，7，5のリズムがあり、川柳の感覚で読めば、言葉に親しみがわくでしょう。

日本人にとって5，7のリズムは親しみやすい表現で、諺（ことわざ）にもこのリズムがあります。「袖すりあうも他生の縁」（そですりあうも、た

しょうのえん・リズムとしては7，5）道で袖が触れるようにすれ違った人でも、前世の因縁で結ばれているかもしれないと言う意味です。日本では昔から周囲の人とこうした仲間意識があるのです。最近では個人主義が強くなってこの風習が薄らいでいますが、多くの人の心には厳然として残っています。「笑う門には福きたる」（わらうかどには ふくきたる）：昔から笑うことによって悪霊をおいだす習慣がありましたし、最近では笑うことによって免疫力を高め、癌のような病気を治療する時代になりました。

「藪をつついて蛇をだす」（やぶをつついて へびをだす）：余計なことをしてかえって災いを起こしたり、被害に遭うということ。だから余計なことはしないでおこう、という意味ですが、これは仲間意識が強すぎて、かえって不正を見逃すこともあります。

来日される前、あるいは日本滞在中すでにこうしたことを十分ご存知なら「釈迦に説法」（しゃかにせっぽう）ですね。

この投稿が私にとりまして最後になりましたけど、奨学生・学友の皆さんとご交誼させて頂いたこの4年間、本当に良い勉強になりましたことを心から感謝申し上げます。

皆さんのご健勝とご活躍をお祈り申し上げます。



## 米山梅吉翁のお話

2007～2008年度第2660地区 米山奨学委員会委員

笠原 隆之助

(茨木RC)



米山奨学会の原点である米山梅吉さんの事を少しお話ししたいと思います。

米山梅吉さんは1868年、東京に生まれました。東京英和学校（現在の青山学院大学）で勉強し、21才でアメリカに渡り政治学・法学を学びました。28才の時に帰国し、三井銀行（現在の三井住友銀行）に入社します。どんどん出世して、再び渡米し経済特派員として母国日本の為に働いたりもしました。

53才の時にロータリークラブを日本に導入、ロータリークラブの創始者であるポール・ハリス氏の影響を受け継ぎ、東京ロータリークラブを創設して会長となります。57才で日本初の本格的な信託会社である三井信託会社を設立し、社長に就任しますが、67才で辞職、三井報恩会理事長となり社会事業、文化事業への本格的な取り組みが始まりました。

米山梅吉翁の偉大な所は数多くありますが、奉仕事業に関しては、梅吉翁が留学し苦勞された事、二人の息子さんを若くして失っている事、この2点が大きな原動力になっていると思われま

す。にアメリカで8年間に渡り働きながら3つの大学で勉強した経験が他国から日本へ留学している学生達に対しての理解と援助になったと思います。また若い学生達に若くして亡くなった自分の息子の姿を重ね合わせて見ていたのかもしれませんが。

梅吉翁は若い学生たちに援助する時「米山の名前を出さないで欲しい」と云われたそうです。この奥ゆかしい行為！日本ではこれを「陰徳」と呼んでいます。米山奨学会はこの梅吉翁の「陰徳」の精神を基にして全国のロータリアンの尊い寄付金に支えられています。

現在、年間約800人の奨学生が日本で学んでいます。この人達が母国と日本のおおきな架け橋となって2つの国の理解と友情を深めて下さる事を心から願っています。

米山奨学生の皆さん！私たちの友情が何時までも続き、30年50年後になっても良いですからロータリークラブに便りを寄せて下さい。ロータリークラブがある限りあなたの成長を祈り、あなたの便りが届くのを何時までも待っています。

## 勉強できるということ

2007～2008年度第2660地区 米山奨学委員会委員

磯田 郁子

(大阪東淀RC)



先日、テレビを見ていたらある村の子ども達が農園でカカオの収穫を一日中強いられていて、「遠くに見える学校というものに僕たちもいってみたいな」と言っているシーンを見ました。裕福な家の子ども達は毎日その農園の前を歩いて学校に通っているの、彼らはそこがとても楽しいと

ころで勉強を教えてくれるところだということを知っています。日本人の取材スタッフがこのカカオは何になるのか知っている？と子ども達に聞いたら「チョコレートっていうものらしいんだけどチョコレートって何？」と聞き返してきました。私はその子ども達の無邪気な笑顔と、カカオの木から落

ちてできたという体じゅうの傷跡を見て、熱いものがこみ上げてきました。「学校で勉強したいんだ。」とつぶやく子ども達。日本の子ども達はどんなだろう…。私が教えている日本語学校の留学生達はどんなだろう。と考えました。

日本は今、幼稚園に入る頃から親が躍起になって、いい幼稚園、いい小学校に入学させようとしています。子どもの意志のない頃から勉強させています。ですから子どもは勉強が義務で親がうるさく言うからするものになっています。私が教えている留学生の中にも大学受験の際に本人の意志があるのかなと思う学生が多くいます。みんなが行くから私も大学に行く、親が行きなさいと言うから行くという子ども達は日本にはいっぱいいると思います。私自身、社会に出てから思うことは学生時代にもっと勉強できることをしておけばよかったということです。こんなことを改めて言うのもおかしな話ですが、勉強は親のためや先生のためにするのではなく自分の将来のためだと言うことを、早く気付くことが大切です。

私がこの米山奨学委員会で奨学生の皆さんと話していて感じることは、皆さんが自分の目標をしっかりと持って、それに向かって一生懸命に突き進んでいるということです。奨学生の皆さんには無駄な時間は全くないといっても過言ではないでしょう。しかしその忙しい中でロータリーの活動や社会奉仕活動などにもできる限る参加しようという前向きな気持ちも大いに感じられます。母国を離れ、日本に勉強にいらっしゃった皆さんが強い意志を持ち、所期の目標の達成のために努力されている姿を見るにつけ、すばらしいと感じます。そして将来は日本と母国の架け橋になりたい、日本のよさを国に帰ってみんなに話したいというスピーチをしてくださる皆さんにいつも大きな拍手を送っています。

私は米山奨学生の皆さんに出会うことで「わたしもがんばらなければ」といつも思っています。

そして日本を誉めてくださる皆さんの気持ちを裏切らないような日本を作るために日本人の1人として努力していこうと思います。

## 自分のエコ体験

大阪市立大学 文学研究科 アジア都市文化学専攻 博士後期課程

殷 娟

(元世話クラブ:大阪西RC)



近年、「地球温暖化」という名詞の普及とともに、地球環境の悪化が人々の常識となった。そして環境破壊の結果は、人類に想像以上の危険を及ぼすことが人々に認識されつつある。それは竜巻や洪水、津波などで、世界規模で年々ひどくなっている異常な気候現象として現われている。

その原因には、二酸化炭素の排出による大気層の破壊や森林の減少等々があげられている。その背後には人類社会の進化と発展が根本的な要因として潜んでいることは言うまでもない。言い換えれば、私たち一人一人の生活が環境の破壊を加速しているのである。そのような状況を改善させるためには、やはり一人一人の自らの努力が必要となる。

私は大学の授業で初めて環境問題の深刻さについて知ることになった。それ以後、生活の中で常に環境を意識しながら、できることから取り組んでいる。例えば、ゴミをできるだけ減少させ、普通ゴミや資源ゴミなどをきちんと分別することである。買い物の時に少し高くても環境にやさしいものを選び、できるだけマイバックを持参する。また使い捨てのお箸を使うのではなく、できるだけマイ箸を携帯する。使い切った電池やインクは専用の回収ボックスに入れる。紙はできるだけ両面印刷するが、一面を使った紙は、切ってメモ用紙として再利用する。そして冷暖房はできるだけ使わないようにしているが、どうしても必要な時には夏は冷房28度、冬は暖房22度とする。ガム

は土に分解できないため、口にしないことにしている。これらのことはただ主婦の節約術だと言われるかもしれないが、私としては環境を意識してやっていることである。またごく簡単に誰でもきつと行われていると思うが、意外に考えが甘くなったり、ちょっと油断したりすることが多いかもしれない。いつでもどこでもきちんと行い、そして怠けなく続けることはそれほど容易なことではない。それをやり遂げるために私は努力しています。

## ドイツの環境問題についての取り組み

同志社大学1年生 (08年4月から)  
**水本 光斗実 (ROTEX)**  
(元世話クラブ:大阪西南RC)



最近TV番組の中で『環境問題』についての特集などをよく目にします。意識的に見ようとしなくても自然に目にする機会が増えています。それほど我々日本人は環境保全に対する意識が高まりつつあるのでしょうか。しかしドイツから帰国して、やけに日本の環境保全に対する取り組みの詰めの甘さが気になります。公の場では大々的に取り組みをアピールする一方、水面下または一般家庭の単位ではどのくらい実践できているか?その点に着目するとドイツはやはり個人の意識がすごく高かったように思います。町を歩いてもゴミ箱はそれほど多くはなく、駅にあるゴミ箱も5,6種類の分別がされており、それを利用する人も多くはありません。家庭内においても一日の水の消費量はごくわずかで、お風呂や皿洗いの方法も我々日本人とはまったく違います。学校の教科書は使い古したものを何人もの生徒が引き継いでいき、ノートはなるべく必要な時だけ不要になった用紙の裏を利用したプリントが配布されます。生徒は幼い頃からインクを継ぎ足して使えるボールペンを利用し、学校の食堂では紙コップや紙皿などは一切使わず、自動販売機から出てくるのはガラス瓶で、返却すると料金の一部が返金されるというシステムです。スーパーマーケットでは買い物袋に自

環境問題を改善するには、最も大切なことは、まず自分のできることから、積極的に何かを始めることだと思う。そして確実にそれを続け、周りの人々に宣伝し、環境保護の仲間を増やすことである。幸い、環境問題が世界的に注目されつつあり、大勢の人々や組織が同じ目標に向けて積極的に取り組み、努力している。地球環境を救うことにおいて、その努力がまだ間に合うことを祈ると同時に、より多くの人々が問題の重要性を認識し、世界規模で協力し助け合う事を願う。

分でイラストを描いたり、刺繍をほどこしたりするのを趣味で楽しみ、子供や隣人の間で教え合いっこをしています。街に時々大きなプラスチックボックスが置かれ、そこには古着、空き瓶、古紙と表示されており、私もホストママに頼まれて要らなくなった物をよく出しに行きました。今、思い出すだけでたくさんの環境保全への取り組みが行われており、どれも日本ではまだまだ実現されていないものでした。ドイツの人々はそれをごくごく自然にこなしています。かたや日本ではどうでしょう。きちんと環境保全について考えていることを自慢げに話す人がいますし、その反対に周りとは違うことをすれば目立つかとなかなか一歩を踏み出せない人も多いのではないのでしょうか。つまり、まだまだ日本では環境保全に対する取り組みが地に足が着いたものになっていないように感じています。しかし、もうそんなことを言っている時ではないことをドイツで感じ取ってきました。今すぐにも全員が確実にノルマをこなしていかなければ、自然も人類も地球とともに姿を消すことになる。もうそのレールに乗ってしまった世界を戻すには我々人間が動き出さなければならない。気付いてほしい、日本だけじゃない世界各国で小さな活動が行われ、またそれぞれと同じだけ

の国々でさまざまな命が姿を消して行っていることを。〈注〉 大阪西南RCから06~07年交換学生プロ

グラムでドイツへ一年間派遣。

## 中国国有企業民営化に関する研究-株式所有構造の変化を中心に

大阪産業大学 経済研究科 アジア地域経済専攻博士後期課程

王 芳

(現世話クラブ:大阪平野RC)



### 【研究課題】

中国国有企業民営化に関する研究-株式所有構造の変化を中心に

### 【研究背景】

中国では改革・開放政策採用以来、民営化や株式化などの概念が人々に広く知られるようになり、日常生活でも民営化、企業上場、株式などの言葉をよく耳にする。特に近年より国有企業の民営化が盛んで、それがさらに加速する傾向にある。一般的には、国有企業の民営化と株式上場が進めば進むほど中国経済が発展できるという認識が広がっている。しかし、そのように単純ではないと私は考えている。それは、大きくみれば企業上場のスピードに対応できない株式・金融制度、ミクロでみれば企業内管理制度の未熟さがある。そのため、私はもう少し慎重な姿勢・態度をとらなければならないと考え、それを課題として研究している。

### 【研究目的】

本研究では、中国国有企業民営化のメカニズムを分析し、また民営化を円滑に行うために不可欠な株式化及び現代企業制度のガバナンスなどに焦点を当てている。これまでの国有企業民営化の過程を分析することを通じて、民営化を一層進展させるポイントを探ることが本研究の目的である。

### 【研究内容】

中国国有企業の民営化改革は、株式の発行などによる所有構造の変更として実行されている。国有企業民営化の過程では、企業への経営権の大幅な委譲を目的とした「放権譲利」、さらに企業に一定の責任を負わせ、それを達成しさえすればある程度の経営自主権を認めた「請負制」が実施さ

れた。そして資本関係における国と企業との関係を変えるために行われたのが、1990年代から本格化することになった「株式制」導入である。「現代的企業制度」の確立といわれる改革の狙いは、結局のところ国有企業を株式会社に転換させることで、資本の所有と経営権の所在を明らかにし、企業経営に対するガバナンスを強化することにあった。従って、それらの改革は最初に期待された成果をどの程度まで達成したか、上場企業にどのような影響をもたらしたかを深く検討する必要がある。そのため、変化する株式所有構造（資本構造の変化）と企業利益の相関関係についての計量分析、また具体的な事例を通じて株式所有構造の変化が企業統治に与える影響を分析することを本研究の中核内容にした。さらに、株式市場などの分析も加えて、中国企業にとって、円滑な民営化を行うための方策を探ることになっている。研究成果により、将来中国企業だけではなく、日本などに紹介することで、日本と中国の相互理解に寄与することができればと願っている。



## 米山奨学生としての1年を振り返って

大阪日本語教育センター

李霄

(世話クラブ:大阪船場RC)



日本に来てもう1年半の月日が流れた。うれしさ、さびしさなどいろいろな感情が交じり合っていて成長している。日本で生活して初めてのことに出会った時に自分なりに判断し、分析することが私の留学生生活を有意義にしている。

特に私はロータリー奨学生に選ばれて経済面だけでなくいろいろな社会生活を通じてたくさんの日本事情がわかり、日本人と交流するチャンスが多くなることなどでここでの毎日に自信を持ちながら成長できていると思う。それにだんだん日本の社会に慣れるにつれて私を引きつける新鮮な事が前より多くなった。例えば日本の経済史や音楽から社会福祉や日本料理に至るまで。それらは日本で私の夢を実現するために必要なことであると深く感じた。

今年の4月は私にとって非常に大切な節目の月になると思う。それはロータリー奨学生として1年目を迎えること、成人になること、それに日本

の大学に入ることである。この3つのことがあるため複雑な気持ちでこの4月を待っている。環境、年齢などの変化で今までの生活とはまた異なるだろうと考えている。しかし新しい大学の環境の中で人と接するチャンスが多くなって、自分自身での時間の管理がもっと自由になるのでその大学生活での時間を大切にすつもりだ。

このロータリー米山奨学生に選ばれたことによってロータリー精神や理念の基礎が築かれた。これからは大学生活と未来の生活のためにしっかりした意志を持ってがんばろうと思う。

ロータリー米山奨学生になれたことは私にとって光栄の至りである。私はいつでもどこでもこのことを誇りとし、ロータリー精神を周りの人々に伝えて行けたらと思う。自分のことだけではなく、他人のことを思いやる心を持ちがんばり続けていきたい。

## 米山奨学会への感謝の気持ち

大阪日本語教育センター

サラスワティー

(世話クラブ:大阪天王寺RC)



振り返ってみると、あっという間に1年半の日本語コースが修了しており、このように日本語学校を無事に卒業できること貴奨学会様にお伝えできることは喜びです。私が来日してからのこの1年半の間に、私を支えてくれる友達もたくさん増え、家族のように接してくれる友人が多く得られたことは本当に嬉しいことです。今思い出せば、日本へ到着した当初抱いていた不安や心配が、嘘のようです。日本のいろいろなところを旅するこ

とができたり、日本の習慣に触れたり、歴史を知ったり、インドで暮らしていたときには想像もできなかった多くの意味深いことを知ることができました。また、学業の面では、親切な先生方のご指導のもと、とても良い環境で日本語を学ぶことができ、入学した頃にはとうてい覚えることができないと思っていた、たくさんの漢字や、難しい言い回しなども、少しずつですが身につけてきました。

しかし、このように毎日安全で楽しく、また心配なく日本で生活を送ってこられたのは、そして、学校へ毎日元気に通うことができたことには、経済的な面で支援を下さったロータリー米山記念奨学会様の御厚意も、大きな助けとなりました。奨学金をいただけたことで、学費やその他学業のために必要なさまざまな面を賄うことができ、金銭的なことはほとんど心配することなく、また家族にも心配をかけることなく学生生活を送ることができました。そして、そのように学業に励むことができ、また学校でさまざまな良い先生方、仲間と会うことができたおかげで、今春からは、さらに日本の4年制大学への進学も決まりま

した。このことは私が夢見てきたことであり、私は本当に恵まれた学生であると感じています。日本語学校はこの春で卒業しますが、これからも引き続き自分の目標を見失わず、前向きに生活していきたいと思います。そのようにして、誰もが受けることができるわけではないこのような機会をいただけたことに感謝していることを示し、ご支援いただいたことが無駄にならないように励んでいきたいと思います。私がこれからもこのように元気に勉強に励んでいくことが、少しでも貴奨学会への恩返しになればと願っています。

本当に、これまで、ありがとうございました。これからも温かく見守って下さればと思います。

## 2007年度懇親会旅行レポート

会長

林 小微

(元世話クラブ:和歌山東RC)



開催日時:2007年12月15日、16日(土、日)

訪問先:世界遺産・白川郷・飛騨高山

参加人数:学友14名、現奨学生5名、学友家族、友人等12名、合計32名

初日は大阪中央郵便局の正門前に8時に集合のところ、1名朝寝坊で5分遅れただけでした。

チャーターしたバスに乗り出発、自己紹介の時間などをもちながら、順調に走っていたところ、北陸道で事故による一部閉鎖のために一般道を迂回することになりました。しかし30分ほど遅れで再び北陸道に上がり、尼御前サービスエリアで昼食を取りました。その後は天候が心配されましたが、午後3時頃無事に世界遺産・合掌造りの村「白川郷」に到着し曇の降る中、おのおの合掌造りの民家の見学や村全体を見渡せる展望台へ登ったりしました。また寒さを感じさせないほど元気に奨学生や子供が雪合戦を楽しんでいました。その後ふたたびバスに乗り、宿泊先の山久旅館に到着、部屋割りを決めた後、役員たちが懇親会の準備

で忙しくしている間に、皆さんは冷えた体をお風呂で温めたりしていました。懇親会はおいしい食事を和気藹々と楽しみ、その後1時間半ばかり交代で、カラオケで歌ったりして、楽しく交流ができました。

夜、別室で十数人徹夜をして話しながらゲームをして楽しんでいました。

2日目は前夜から降り続く雪で当たりは一面の雪景色。雪の降りしきる中を、宮川朝市や古い町並みの散策を楽しみ、高山陣屋ではガイドさんの歴史の話に耳を傾け、雪の庭の美しさを写真に収めました。その後、まつり会館や手作り体験館などをまわり、昼食の後、一路大阪へ。前夜遅くまでおしゃべりに夢中の奨学生が10名ほどの夢の中にいたまま大阪に戻りました。帰り道はスムーズに走ることができ、予定通りに18時半頃に無事に帰阪、解散しました。

今年も昨年と同じく親睦を中心とした楽しい交わりの時間を持つことができ、参加された皆様のご協力でもなく無事終了することができました。

大阪市立大学 経営学研究科 博士後期課程

李 落落

(元世話クラブ:大阪阿倍野RC)



### ～世界遺産 白川郷 & 飛騨高山への旅～

今年の「秋の懇親会」はいつもの季節と少しずれて、師走で行われました。

目的地は日本の美として世界でよく知られている「白川郷の合掌造り集落」と飛騨高山です。特に白川郷の冬景色は童話の世界に誘われそうな儚さがあり、日本にいる間に是非一度みたいと思う人が多いでしょうから、参加者の募集作業はかなりスムーズに進みました。

#### 【一日目 12月15日(土) 晴のち雪 白川郷 ～世界遺産で日本の美を訪ねる～】

朝8時過ぎに、32人を乗せた貸切バスは梅田から出発して、最初の目的地である「白川郷の合掌造り集落」についたのは午後でした。やはり季節が少し早いかもしれませんが、屋根には雪がまだ積もっていませんでした。しかし、ふわふわ降ってきた雪の中に静かに佇んでいる集落は水墨画のよう美しく、みんな思わず吸い込まれてしまいました。

白川郷の合掌集落は、周りを山に囲まれたわずかな空間に、川に沿って建てられています。溪谷を吹き抜ける強風を受け流すため、棟の方向は、谷の流れと同じ南北方向に建てられています。屋根の向きは一様に東西方向を向き、茅屋根をバランスよく乾燥させます。また、冬は大きな屋根の雪を早く解かす効果もあり、夏は涼しく、冬は暖かい。もちろん急傾斜の屋根は、積雪が多く雪質の重い自然条件に適合しています。

いくつかの古いお家の内部は観光用に開放されましたので、我々は合掌造りの内部構造を見学することができました。合掌造りの一番の特徴は勾配の急な切妻屋根といえるでしょう。両側から木を交差するように組まれた合掌造りは、屋根裏に広いスペースが生まれます。この空間で養蚕業を

したり、それに必要な棚を置いたりしました。江戸時代中期の建築技術が釘を1本も使っていない屋根裏などに垣間見られます。

屋根裏の窓から外を眺めると、田んぼには合掌造りのハサ小屋がポツンポツンと建っていて、のどかな山村風景が広がっています。この静かな風景の中で漂っている日本の美を我々は肌で感じました。

夜は高山にある老舗の旅館でとまり、夕方に懇親会があり、その後、カラオケで興を起こし、そして、雪で冷やしたビールは格別でした。

#### 【二日目 12月16日(日) 雪 飛騨高山 ～歴史の街を歩く～】

二日目は朝から雪が激しく降りました。旅館から古い町並をぶらぶら歩いて、高山陣屋にやってきました。ここは高山城主金森氏の下屋敷の一つで、江戸から徳川幕府の役所とされました。狭い日本ではこんな広い屋敷で住むのはかなり憧れるかもしれませんが、暖房の無い時代では、この広々な屋敷の中でお仕事をしている江戸時代の役人達の労働条件は意外と悪いかもしれません(笑)。

陣屋前の朝市には、地元のお爺さん、お婆さん達は自家栽培野菜や果物を売っています。スーパーで見られないような美味しそうな白菜やりんごに目を奪われてしまいました。

高山はもうひとつの名物は日本三大美祭の一つとして喧伝(けんでん)せられる高山祭りです。この季節ではもちろんやっていませんが、高山祭屋台会館では、動く陽明門といわれる高山祭りの屋台が収蔵されています。荘厳で華麗、絢爛で豪華、それに幽玄と哀愁がほどよく融合した屋台は、伝統美と工芸美が一如となったものです。会館に入った瞬間、我々は、その美しさに圧倒され思わず感嘆してしまいました。

そろそろ帰路に入ると思ったら、一泊研修には定番の体験教室が待っていました。万華鏡やペンダント、煎餅などなど地元特産を手作りして、自分へのお土産をゲットしました。

今回の懇親会は歴史に触れながら、日本の美と心

を満喫しました。この機会でたくさんの新しい友達もでき、とても充実な二日でした。

(年度初、地区米山委員会から特別援助金をいただいたお陰で、今回の一泊研修が実行できました。

心より感謝を申し上げます。)

## 社会奉仕活動のご紹介及びボランティアの呼びかけ

電話による相談ですので、学友の皆様が電話相談ボランティアとしてお手伝いができるので、ここでご紹介をいたします。

詳しいことは下記のホームページをご覧ください。

<http://www.geocities.jp/kansaiseimeisen/index.ht>

### ◆関西生命線の活動状況◆

#### 1. 設立

1990年11月10日に開設した。

日本でははじめて母国語(台湾・北京語)によるいのちの電話を開設、主に電話相談を中心に活動しています。電話のニーズに応じて色々なイベントも計画実施しています。

「関西生命線」の名称は、中国語の表現であり、英語で「ライフライン」、日本語で「いのちの電話」と表現されています。「生命線」という名称を使えば、台湾から来られた方々に、よりわかりやすく親近感があると考え命名しました。

相談電話：06-6441-9595

#### 2. 目的

宗教、国家体制やイデオロギーを超えてヒューマニズム精神に立脚した活動として、日本で生活する台湾や中国残留孤児とその家族の方々へ精神的支援をする事を目的としています。慣れない異文化の中でのストレス等でなかなか日本の文化に溶け込めず、自殺したり、犯罪に関与したりすることが起こっています。そのようなことが起こらないよう、母国語での電話を通じて、心が休まり、ホッとすることによって、少しでもぶつかった壁に適應する手助けとなれば幸いです。

#### 3. 相談者

国際結婚、留学生、ワーキングビザ、日本人、

中国残留孤児二世・三世、華僑など。

#### 4. 活動内容

言語、習慣、価値観、食文化など多岐に渡っています。

設立当初は、留学生のビザに関する相談が多かったです。

最近では、虐待等の親子関係に関するもの、ドメスティック・バイオレンスに関するもの、公園デビューなど近所付き合いに関するもの等が多くなっています。

#### 5. 定期的イベント

- ・旧暦大晦日、水餃子、火鍋大会(2月)
- ・夏休み中国帰国児童、生徒交流の集い
- ・お月見大会(9月)
- ・外国人の子育てをサポートするためのサークル(月に一回 弁天町会場 第4水曜日の夜)

#### 6. 不定期的イベント

- ・外国人向けのお弁当講習会
  - ・外国人が日本の学校に適應するための講習会
  - ・シンポジウムの開催および出版物
- 「外国人のためのお弁当」三ヶ国語(日・漢・英)1996年9月発行
- 「外国人を援助するためのハンドブック」2003年12月発行

## 2007～2008年度 活動写真



●学友会総会



●地区大会



●レクリエーション



●ボランティアへの参加



●懇親会

## 2007～2008年度 米山奨学生学友会(関西)役員リスト

役 職	名 前	元世話クラブ	E-M a i l
会 長	林 小微	和歌山東	info@ri2660k.memopad.org
幹 事 長	潘 振興	奈良大宮	victor@toys-jp.net
副 会 長	潘 振興	奈良大宮	victor@toys-jp.net
”	塔 娜	岡 山	tana5@vet.osakafu-u.ac.jp
相 談 役	重光世洋	大 阪	
”	清河雅孝	京 都 東	bengoshi-km@nifty.com
”	陳 麗華	奈 良	chinleika1983@yahoo.co.jp
顧 問	林 錫璋	名古屋西	kenji@andrew.ac.jp
会計監査	莊園福松	神 戸	
学 術	王 宏	清 水 北	wanghong168jp@yahoo.co.jp
会 計	李 麗愈	奈 良	anpeigai@yahoo.co.jp
書 記	王 蔚	山 口	xmrxt434@ybb.ne.jp
”	玄 聖姫	大阪うつほ	seihime29@hotmail.com
会 報	潘 振興	奈良大宮	victor@toys-jp.net
”	李 倩	大阪中央	anneleeqian@hotmail.com
庶 務	陳 梅隱	箕面中央	chen_my53@hotmail.com
国際交流	馬 桂霞	大阪船場	ma0810@hotmail.com
”	楮 斌兵	横浜田園	chen_my53@hotmail.com
親 睦	朴 日	大阪東淀	piaoro@hotmail.com

学友会（関西）ホームページURL <http://ri2660k.memopad.org/>

在住外国人のLiving Information URL <http://popeye.ih-osaka.or.jp/enjoy/jp/index.html>

ロータリー米山奨学生学友会（関西）  
2006年度会計収支決算報告書

自2006年7月1日  
至2007年6月30日

●収入の部

科目	金額	備考
前年度繰越金	¥ 1,076,764	
特別補助金	¥ 1,000,000	2660地区
会報補助金	¥ 94,500	米山記念奨学会
会費収入	¥ 62,000	
總會収入	¥ 159,000	
總會補助金	¥ 66,000	米山記念奨学会
秋懇親会収入	¥ 368,000	
秋懇親会補助金	¥ 45,000	米山記念奨学会
秋懇親会特別寄付金	¥ 151,440	2006～7年度地区米山奨学委員会メンバーより
広告費収入	¥ 45,000	
利息収入	¥ 641	
寄付金収入	¥ 123,000	個人寄付
総計	¥ 3,191,345	

●支出の部

科目	金額	備考
運営費	¥ 24,765	
事務用品費	¥ 15,825	
交通費	¥ 17,420	
会報作成費	¥ 189,000	
寄付金支出	¥ 20,000	家庭養護促進協会2万
總會費用	¥ 281,365	
秋懇親会費用	¥ 635,786	
通信費	¥ 42,965	
次年度への繰越金	¥ 1,964,219	郵貯¥1,898,254 現金(手元有高)¥65,965
総計	¥ 3,191,345	

会計監査の結果、会計収支決算書は適正と認めます。2007年7月7日 会計監査 荘園福松

ロータリー米山奨学生学友会（関西）  
2007年度会計予算(案)

自2007年7月1日  
至2008年6月30日

●収入の部

科目	金額	備考
前年度繰越金	¥ 1,964,219	
会報補助金	¥ 100,000	米山記念奨学会
会費収入	¥ 60,000	
總會収入	¥ 150,000	
總會補助金	¥ 60,000	米山記念奨学会
秋懇親会収入	¥ 100,000	
秋懇親会補助金	¥ 50,000	米山記念奨学会
広告費収入	¥ 50,000	
利息収入	¥ 500	
総計	¥ 2,534,719	

●支出の部

科目	金額	備考
運営費	¥ 30,000	
事務用品費	¥ 16,000	
交通費	¥ 18,000	
会報作成費	¥ 200,000	
總會費用	¥ 300,000	
秋懇親会費用	¥ 250,000	
通信費	¥ 50,000	
寄付金支出	¥ 20,000	
次年度への繰越金	¥ 1,650,719	
総計	¥ 2,534,719	

2007年7月7日 会計 李麗俞

～ 特別個人寄付に感謝いたします。～

総会 北川哲様、岡田義昭様、豊田秋雄様  
秋懇親会 2006年～2007年地区米山奨学会メンバー、中田八朗様

# 2007~2008年度会員リスト

2660 00066 重光世洋  
 2660 00168 中山博富  
 2740 00170 上條勝常  
 2760 00204 林 誠雄  
 2680 00236 香島明雄  
 2830 00304 菅根憲昭  
 2760 00372 郭 嗣榮  
 2760 00465 郭許輝等 (372の妻)  
 2700 00497 徳山卓也  
 2650 00577 清河雅幸  
 2660 00590 豊田秋雄  
 2660 00596 林 聖作  
 2560 00651 東 正伯  
 2680 00729 藤岡家典  
 2530 00734 宮崎ちな (幸珍)  
 2750 00926 陳 玉甄  
 2660 00972 魏 栢良  
 2680 00975 莊園福松  
 2660 01135 南 俊彦  
 2640 01139 藤方彰二  
 2670 01140 武田健明  
 2650 01265 森重映廣  
 2660 01266 張 望東  
 2690 01279 鍾 雲海  
 2640 01409 大塚賢龍  
 2650 01538 李 惠玲  
 2650 01704 黃 展昌  
 2640 01718 林 小愷  
 2650 01868 李 麗倫  
 2660 01884 松井仁淑  
 2700 01906 水戸美希 (モータメド・エクテサビ、ミトラ)  
 2680 02077 早川由美  
 2650 02467 高樹亮一  
 2650 02475 權 貴玉  
 2650 02739 陳 麗華 (杉本 麗華)  
 2650 02741 何 玉翠 (北山 玉翠)  
 2660 02786 旭 學昌  
 2660 02788 梁 官泳  
 2680 02791 姜 兌欣  
 2640 03383 ウェルク、テコラ  
 2640 03400 ザヤニ、モハメッド・ヘディ  
 2660 03751 譚 珊珊  
 2680 03468 李 琰一  
 2680 03754 シュレスタ、ディネス・ブラサド  
 2640 03843 田中 明  
 2640 04085 田中敏和  
 2640 04089 王 惠津  
 2680 04110 タバオ、ヘンリー・アグレス  
 2660 04707 桂 小葉  
 2570 04817 洪 萬杓  
 2660 05005 李 文英  
 2660 05097 崔 銀珠  
 2680 05177 林 勲  
 2660 05497 周 人英  
 2660 05610 許 点淑  
 2660 05669 傅 傑  
 2660 05703 國本徐佳  
 2500 05757 鄧 祥興 (山分祥興)  
 2650 06060 緒 愛華  
 2660 06335 陳 婉萍  
 2660 06338 李 傑  
 2660 06340 李 虎  
 2660 06341 李 玉軍  
 2710 06359 樂 萌 (南 萌)  
 2790 06620 梁 榮友  
 2650 06697 蔡 世碧  
 2650 06706 ハサブラブ、ハミッド・モハメッド・A.  
 2650 06722 淺 振興  
 2660 06740 ポストン、ルイ・ヘンリー・クワミ  
 2660 06972 江 南  
 2650 07358 ジャルバット ウボンチャート  
 2680 07407 崔 美淑  
 2690 07440 熊 徳富  
 2660 07673 陳 於華  
 2690 07693 東 林華

2690 07697 塔 郷  
 2620 08168 王 宏  
 2640 08229 曹 茗  
 2660 08255 黃傑 貴文 (グナワン、エディ・スジョン)  
 2660 08254 高 嘉笑  
 2660 08262 金 華榮  
 2660 08270 オソコール、オリガ  
 2660 08284 劉 洋洋  
 2660 08966 金 明瓊  
 2660 08969 林 志煥  
 2660 09163 韓 成一  
 2650 09605 蘇 智福  
 2640 09625 曹 婷  
 2640 09638 ファン・ディ・ミン・ニア  
 2660 09649 崔 雲澤  
 2660 09654 金 世媛  
 2660 09673 楊 紅雨  
 2780 09766 李 俊輝  
 2660 09841 謝 立群  
 2590 10110 權 斌兵  
 2650 10283 李 弘麟  
 2650 10323 王 劍鋒  
 2660 10339 黃 嘉琪  
 2660 10340 黃 濟華  
 2660 10349 朴 永哲  
 2710 10454 王 新  
 2520 10662 高 福  
 2660 10982 陳 賢  
 2660 10985 ガルカ、イワナ  
 2660 10986 黃 莉霞  
 2660 10990 郭 修婷  
 2660 10992 李 儀  
 2660 10993 林 鳳娟  
 2660 10994 柳 偉達  
 2660 11000 朴 日  
 2660 11004 孫 忠男  
 2660 11005 ワグレル、サントシユ  
 2660 11006 呉 非  
 2680 11013 丁 旭  
 2680 11019 朴 賢淑  
 2660 11184 黃 靖暉  
 2660 11186 朴 錫雄  
 2510 11499 游 凱琳  
 2750 11524 金 粉花  
 2660 11672 白 雨田  
 2660 11673 ネメシユ、ノルベルト  
 2660 11674 李 哲雨  
 2660 11675 崔 海龍  
 2660 11678 李 延炫  
 2660 11679 金 保叔  
 2660 11681 孫 凱  
 2660 11683 姜 真  
 2660 11684 チャンシリ、ソムチャイ  
 2660 11685 金 錦徳  
 2660 11686 ウィルヨノ、アンドリー  
 2660 11687 ユルドゥルム、ファーティ  
 2660 11689 侯 秋徳  
 2660 11695 金 銀周  
 2660 11697 姜 剛  
 2660 11698 万 軍民  
 2660 11699 楊 湧  
 2660 11700 張 弘  
 2760 11749 韓 在熙  
 2760 11751 李 翌平  
 2730 11831 チェン・ハン・ティ  
 2660 11883 惠 浩星  
 2660 11884 李 煥博  
 2660 11909 金 吉中  
 2660 12299 玄 聖媛  
 2660 12300 魏 仙芳  
 2660 12301 廖 修雅  
 2660 12305 ラヒミ・ダラバド、ロババ  
 2660 12306 陳 梅徳  
 2660 12307 其 其格  
 2660 12308 張 國美

2660 12309 鄧 沼漢  
 2660 12310 サフォーノフ、アレクサンドル (サーシャ)  
 2660 12311 黃 平珊  
 2660 12314 黃 雪丹  
 2660 12315 金 珺蓮  
 2660 12322 申 春野  
 2660 12323 胡 綺靜  
 2660 12324 李 瑞芳  
 2660 12327 李 強  
 2660 12328 太 武源  
 2670 12388 張 建亮  
 2730 12449 張 海東  
 2660 12502 趙 柏飛  
 2660 12503 尹 英和  
 2660 12939 黃 永熙  
 2660 12940 周 萍  
 2660 12941 蔡 紹  
 2660 12945 シュレスタ、スーザン  
 2660 12947 ヴー・タオ・ティ トウ  
 2660 12948 劉 偉  
 2660 12950 トゥメンジャルガラ  
 2660 12954 葛 婧  
 2660 12955 グェン、ダオ・トゥック・アイン  
 2660 12957 チェウチュウ  
 2660 12958 陳 一斌  
 2660 12961 馬 桂霞  
 2660 12966 安 素賢  
 2660 12968 ラカボウ、クレラ  
 2660 12969 バンヤサクンチャイ、ワスボン  
 2660 12972 マウン・ザオ・アウン・トエ  
 2660 13272 リビエリ、シモネ  
 2660 13273 張 華  
 2660 13274 李 落落  
 2660 13740 陶 興  
 2660 13743 陳 禧  
 2660 13747 阿 龍恒  
 2660 13748 梁 永浩  
 2660 13749 李 志雄  
 2660 13750 張 翔運  
 2660 13751 朴 南仁  
 2660 13752 黃 恩珠  
 2660 13753 ズバイリ、タバスム・カマル  
 2660 13754 楊 真  
 2660 13756 謝 福台  
 2660 13760 ムケンダ、ロガット・セバスチャン  
 2660 13761 孟 燕  
 2660 13762 鄧 煥球  
 2660 13765 郭 可良  
 2660 12942 周 兆翌  
 2660 12944 グェン・ゴックミン  
 2660 12946 デイ、エベン・スイ  
 2660 12949 王 梅欣  
 2660 12953 柳 蕙心  
 2660 12954 マワー、ブラッドリー・マヴィン  
 2660 13755 李 恩敦  
 2660 12960 司馬義 阿布力米提  
 2660 12962 殷 娟  
 2660 12963 阿布都熱西提 木合達斯  
 2660 12964 曾 旭  
 2660 12965 丁 英媛  
 2660 13767 李 雲  
 2660 13768 サラスワティー  
 2660 13741 白 玉冬  
 2660 13742 姜 衍  
 2660 13744 マダニ、モハマド  
 2660 13745 楊 宗傑  
 2660 13746 李 光鎮  
 2660 13755 李 恩敦  
 2660 13757 チェン・トラン ジェフ・ヴィ  
 2660 13758 カエルムザメル・サイフル・アザム  
 2660 13759 王 秀  
 2660 13763 ビンソン、ブレイン・ジョン  
 2660 13764 金 麗鎮  
 2660 13766 張 惠珍  
 2660 13769 タイ ヴァン ナム

## 相談コーナー

医療関係	山分祥興 (ヤマワケヨシキ)	〒560-8565	大阪府豊中市柴原町4-14-1 (市立豊中病院 産婦人科)
法律関係	清河雅孝 (キヨカワマサカ)	〒530-0047	大阪市北区天満1丁目8-9
税理関係	荘園福松 (ソウエンフクマツ)	〒530-0014	大阪市北区鶴野町4番 ユ-ブ <sup>®</sup> 野村梅田A-216
マーケティング関係	大塚賢龍 (オツカケンリュウ)	〒532-0032	大阪市淀川区三津屋北1-6-20

## 学友消息(2007~2008年度)

(敬称略)

- 万 軍民 …… 2007年4月福岡大学の経済学部の准教授になりました。
- 蔡 昶 …… 2002年中国の司法試験に合格、2007年5月に弁護士登録、大阪の法律事務所に就職しました。
- 王 力 …… 2007年6月北京外国語大学の国際商学部就職しました。
- 金 錫華 …… 2007年6月中央民族大学法学院教員になりました。
- 柳 恵心 …… 2007年6月千里国際学園に就職しました。
- サルジャナ …… 2007年7月-インドネシアへ帰国、PT. EXEDY MOTORCYCLE INDONESIAでご活躍されています。
- 陳 梅隠 …… ご結婚され、現在、広島と大阪行ったり来たりと仕事をしています。

## 活動報告

### 2007年

- 7月7日(土) …… 2007年度総会及び新規奨学生歓迎会 《ホテル弥生》
- 7月7日(土) …… 2007年度第1回役員会 《ホテル弥生》
- 10月14日(日) …… 地区米山奨学生レクリエーション 《宝塚大劇場》
- 12月8日(土) …… 地区大会 《大阪国際会議場》
- 12月15,16日(土、日) …… 2007年度秋季懇親会 世界遺産白川郷、飛騨高山見学
- 12月23日(日) …… 大阪市立大学・学際交流研究会と懇親忘年会 《大東洋》

### 2008年

- 2月3日(日) …… 地区米山奨学生修了者歓送会 《大阪厚生年金会館》
- 4月14日(月) …… 地区新規米山奨学生オリエンテーション 《ヴィアール大阪予定》
- 7月6日(日) …… 2008年度総会及び新規奨学生歓迎会予定 《ホテル弥生予定》

## 米山奨学生学友会(関西) 2008年度会報第25号広告のお願い

皆様にはご健勝の事と存じ上げます。平素何かと当学友会に対して、ご支援とご理解を賜り、心から厚くお礼申し上げます。

さて、ご存知のように毎年発行しております会報ですが、従来すべて経費を学友会で賄っておりました。19号からは各界でご活躍のOBに会報内での宣伝・広告という形で経費の一部協賛をお願いしていたところ、快くご協力くださって、ありがとうございました。今年も同じ方向に進んでいこうと考えております。是非、よろしくお願ひいたします。

敬具

### ◇記◇

- 1) 協賛金：1万円(名刺サイズ)。最終ページの広告欄をご覧ください。
- 2) 発行部数：1,000部前後  
既に広告版下をお持ちの方、お申し付け下さい。若しくは広告内容はお任せ下さい。
- 3) 発行予定：2009年2月中旬
- 4) 配送先：(財)米山奨学生学友会、各米山奨学生学友会、地区ガバナー事務所、世話クラブ、当学友会OB、奨学生など
- 5) 振込先：郵便局・記14090番号30134031ロータリー米山奨学生学友会(関西)

ロータリー米山奨学生学友会(関西)

会長 林小微

Tel:06-6607-6494 Fax:06-6607-6409 E-mail: info@ri2660k.memopad.org

## 編集後記

編集委員 林 小微、潘 振興  
李 麗侖、朴 日

2008年早々、会長からの連絡で、また会報が作らないといけない時期がやってきました。今年も、メールや電話の催促で、やっとみなさんの寄稿を集めました。

さて、今年入ってから、中国産食品に関するニュースが飛び回っています。きっと、今でもみなさんが忘れてはいないでしょう。昨年、同じように中国産食品の不安を訴える報道が相次いだあとは、中国産を避ける「チャイナフリー」が外食産業で大流行しましたが、今回もまた同じことが繰り返されるのではないかと思います。ただ、中国産だからといって避けるだけでは、本質的な解決にはならないはずで、それに、今の日本はもう昔のように、食料の自給自足ができないので、中国産の食品が食卓から消えたとすれば、日本の経済にも大きな影響が出てくるわけです。

日本は1985年のプラザ合意で円高が進み外国の製品が安価で手に入るようになりました。そしてその安価な商品を担ってきたのが中国製品です。日本人の大卒の給料は1985年と2008年とではそんなに変わっていません。むしろ大企業の30歳男子の年収は大幅に下がりました。例えば1985年頃は一流大学を卒業し大手銀行に入れば30歳で1000万円の年収があったのですが、今は30歳で年収600万円以上の年収はかなり難しいのです。

しかし、現実の日本での生活を当時と比べてみれば、豊かな感じがしませんか？

それは全て安価な輸入品のおかげなのです。安い衣料品チェーン店、100円ショップ、安いファミリーレストランなどは全てそれを支えて来たのはまぎれもなく中国の工場なのです。その恩恵を忘れて批判ばかりしていかげなものでしょうか。今や日本の食から中国をはずして考えられません、地球温暖化により、食糧生産は難しくなり、どんどん減少します。ですから、冷静になり、過剰反応しないでほしいです。中国と協力して、どんどん改善していき、一層より安全、安心、よい物を作っていくのが大切な事ではないでしょうか？

## LINK集

### ロータリー関係

(財)ロータリー米山記念奨学会	<a href="http://www.rotary-yoneyama.or.jp/index.html">http://www.rotary-yoneyama.or.jp/index.html</a>
ロータリー・ジャパン・ウェブ	<a href="http://www.rotary.or.jp/">http://www.rotary.or.jp/</a>
国際ロータリー 2660地区	<a href="http://www.ri2660.gr.jp/">http://www.ri2660.gr.jp/</a>
ロータリー関係	<a href="http://www.rotary.or.jp/link.html">http://www.rotary.or.jp/link.html</a>

### 日本国内の地区米山委員会・米山学友会関係

第2570地区米山奨学委員会	<a href="http://www.rid2570.gr.jp/yoneyama/">http://www.rid2570.gr.jp/yoneyama/</a>
第2650地区米山奨学委員会	<a href="http://www.geocities.jp/yoneyama2650/index.html">http://www.geocities.jp/yoneyama2650/index.html</a>
第2670地区米山奨学委員会	<a href="http://www8.plala.or.jp/ryi2670/">http://www8.plala.or.jp/ryi2670/</a>
第2750地区米山奨学委員会	<a href="http://www.2750yoneyama.jp/index.html">http://www.2750yoneyama.jp/index.html</a>
学友会 (2600)	<a href="http://www.yoneyama-gakuyu.rid2600.org/">http://www.yoneyama-gakuyu.rid2600.org/</a>
学友会 (2650)	<a href="http://www.geocities.jp/yoneyama2650/syougakusei/s-frame.html">http://www.geocities.jp/yoneyama2650/syougakusei/s-frame.html</a>
学友会 (兵庫)	<a href="http://gakuyu.ri2680.org/index.html">http://gakuyu.ri2680.org/index.html</a>
学友会 (九州)	<a href="http://www.lanka.jp/yoneyama">http://www.lanka.jp/yoneyama</a>
学友会 (2820)	<a href="http://www.ri2820.com/gakuyukai/">http://www.ri2820.com/gakuyukai/</a>

### 海外 米山学友会関係

中華民國扶輪米山會(台湾米山学友会)	<a href="http://www.ri2820.com/gakuyukai/">http://www.ri2820.com/gakuyukai/</a>
韓國ROTARY米山記念奨學學友會(韓国米山学友会)	<a href="http://www.yoneyama.or.kr/">http://www.yoneyama.or.kr/</a>

学友会(関西) <http://ri2660k.memopad.org/>

大阪・十三

みたらし きんつば 酒饅頭



# 喜八洲総本舗

代表取締役 中田八郎 (大阪東淀RC)

大阪市淀川区十三本町1-4-2

Tel:06-6301-0001 Fax:06-6301-0002 <http://www.kiyasu.jp>

## とよた歯科 矯正歯科

院長 張(豊田)秋雄 / 歯学博士 豊田 弘政 (大阪東淀RC)

診療時間 AM 9:30~12:30

PM 2:30~7:00

但し木曜はPM5:00まで

休診日 土曜午後・日・祝日

〒532-0024 大阪市淀川区十三本町1-4-2-2F

Tel:06-6308-5177 Fax:06-6308-5188

フリーダイヤル: 0120-38-4618 (サキカ シイハ)

E-mail: info@toyota-shikakyousei.com

<http://www.toyota-shikakyousei.com/>

元世話クラブ: 大阪西南RC

## 株式会社 日中青年旅行社

代表取締役 社長 張壁東

本社 〒543-0056 大阪市天王寺区堀越町16-7

Tel:06-6779-5636 Fax:06-6779-5803

本町支店 〒541-0053 大阪市中央区本町3-5-5

カネセビル5F

Tel:06-6267-0503 Fax:06-6267-0506

名古屋営業所 福岡営業所 神戸営業所 上海営業所

元世話クラブ: 大阪住吉RC

## 荘園福松税理士事務所

税理士 荘園 福松

〒530-0014 大阪市北区鶴野町4番

コープ野村梅田A-216

Tel:06-6375-1070 Fax:06-6375-1049

元世話クラブ: 神戸RC

## 有限会社 藤岡運送

代表取締役 藤岡 寧発

本社 〒556-0014 大阪市浪速区大国1-8-4

Tel:06-6568-0300

西宮営業所 〒541-0053 西宮市西宮浜2-35-1

Tel:0798-26-3234 Fax:0798-26-3220

摩耶倉庫 〒657-0854 神戸市灘区摩耶埠頭2-4

Tel:078-805-0355 Fax:078-805-0356

三井住友海上火災保険株式会社代理店トクセイ

大阪長堀橋ライオンズクラブ 副会長

元世話クラブ: 姫路RC

## 高樹医院 (内科・消化器科)

院長 高樹 亮一

〒639-1007 奈良県大和郡山市南郡山町226-2

Tel/Fax:0743-53-0608

受付時間:

平日 午前 9:00~12:00 午後 4:00~7:00

火木土曜日 午前 9:00~12:00

休診日 日曜、祝日

元世話クラブ: 京都RC